

優れた商品開発の 企業2社に認定書

県のトライアル制度

性能が優れた商品を認定する山梨県の「やまなしトライアル発注商品認定制度」で、県は3日、本年度2回目の認



定書交付式を行った。写真。県内に本社を置く企業2社の2商品が選ばれた。

認定されたのは、大手メーカーの蓄電池よりも低価格で、太陽光での充電が可能な「ハイブリッド型家庭用蓄電池」(システムインナカコミ)と、看板や室内照明に使え、明るさや色、大きさをカスタマイズできる「導光板型LED照明」(オーク)。これで、本年度認定された商品は計6点となった。

同制度は県内企業が開発した新商品の普及を後押しするのが目的で、性能や独創性などが優れた商品を認定する。認定された商品は一般競争入札を経ずに、随意契約で県に販売することができる。